

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

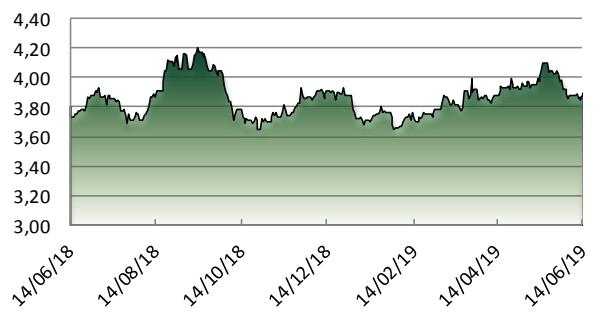
先週末のドルレアルスポット相場は、Guedes経済相が下院特別委員会に提示された年金改革法案に対して批判を展開したことを嫌気してレアル売りが加速し、一時3.91台前半までレアル安が進行。引けにかけては落ち着きを取り戻し、3.89台前半で取引を終えた。Bolsonaro大統領は今回提示された法案に対して、「各議員は我々が目標としている歳出削減規模の1兆レアルを損なわない限り、法案を修正することは可能である」とやや寛容な姿勢を示したが、同経済相は、「この法案は改革が後退することを意味している」、「議会は新しい年金制度の導入に全く関心がない」、「議会は将来世代に対して無責任である」、「(結局のところ)古い年金制度が勝利している」と反対姿勢を強め、議会は一時紛糾した。政府は議会が休会入り(7月18-30日)する前に票決に移行させたいと考えているが、現時点では下院本会議で十分な賛成票を得られるか不明であり、引き続き交渉を継続する必要があると述べている(Marcelo Ramos委員長は、今回の法案に州政府と地方自治体は含まれていないが、本会議を含む今後の協議において含めることは可能、との見解を示している)。なお、Maia下院議長は同経済相の発言について、「経済相がそのような姿勢を示すことはアンフェアであり、悲しいことである」、「引き続き法案承認に尽力する」と述べている。14日には年金法案に反対するデモが、26全ての州とブラジリアで展開。財政再建には年金改革が不可欠との立場を政府は示しているが、特に貧困層に対して大きな打撃になると懸念されており、今後も同様のデモが拡大する可能性が指摘されている。

マーケットデータ

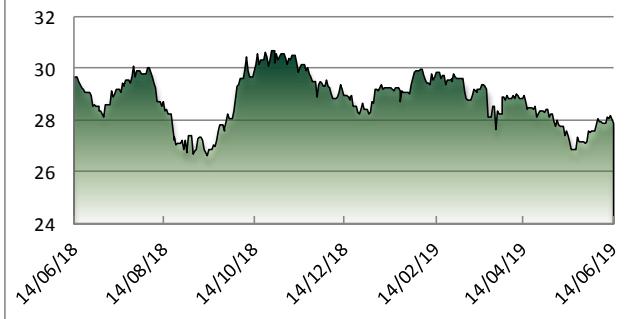
Indicator	Unit	6月13日	6月14日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対ドル	BRL	3,8491	3,8967	1,24%	-2,00%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	28,16	27,86	-1,07%	1,05%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,3408	4,3684	0,64%	-1,93%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	108,38	108,56	0,17%	-0,96%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	122,22	121,69	-0,43%	-0,91%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	98,774	98,040	-0,74%	6,46%	100,439	87,536	
CDS Brazil 5yrs	bps	164,90	164,29	-0,37%	-6,38%	209,52	149,43	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	7,89	7,90	0,13%	-10,13%	9,34	7,89	
DI Future Jan20 (金利先物)	%	6,09	6,04	-0,82%	-5,55%	6,69	5,99	
3 Months US Dollar Libor	%	2,41025	2,40200	-0,34%	-4,85%	2,8039	2,4020	
CRB Index (国際商品指数)	Index	174,42	174,81	0,22%	-2,88%	189,68	168,26	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オムツマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。